シークレット・オブ・ウーマン（1952）

KVINNORS VANTAN
SECRETS OF WOMEN［米･114分］

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 スウェーデン
色彩 B&W
時間 108分
初公開日 1988/04/30
公開情報 エンボディメント・フィルムズ

【解説】

８８年にようやく日本公開された、ベルイマン充実期のさきがけとなる軽快な恋愛オムニバス的小品。初期のメロドラマから「夏の遊び」の達成を経て、Ｇ・フィッシェルの自然美を捉えるカメラは冴えまくり、ふくらみのある語り口の魅惑的な一編になっている。郊外の小島の別送に、夫たちより先に来てバカンスを送っているスウェーデン有数の富豪一家の妻たちが、それぞれの“愛の秘密”を持ち寄って語り合う。一家の長女ラケルは夫の他に愛人がいて、ときめきの日々をすごすが呆気なく捨てられた。不倫の事実を知った夫は彼女に詰め寄って、自殺をほのめかして小屋に立て籠もるが、兄の説得でしぶしぶ出てくる。彼が言った言葉は、裏切られるより孤独の方がなお悪い。それに誘われて、一家の末弟の妻となったマルタは、夫マルティンとのなれそめや、芸術家の彼の横暴さ、妊娠し一人で子供を生もうとしたことなどを語り、最後、出産の直前に駆けつけた彼との和解を、妥協だったか、とほくそ笑む。この挿話の幻想的かつスピーディーな語り口は見もので、いわゆる産みの苦しみの中、幸福な家族のイメージを見た途端、赤児が取り上げられていたーーというショットが痛快。ついで、一家の総領、長兄の妻カーリンの回想はふくよかなユーモア輝く好編で、会社のパーティの帰り、アパートのエレベーターに閉じ込められた中年夫婦のやりとりを、ほとんどワンカットで撮っている。夫に、不倫の経験がある、と偽りの告白をすることで、彼の女遊びを暴露させる妻の手のひらの上に、自信家の夫も結局は乗っかっているだけなのだ。そして、一家の末娘、まだ１７歳のマイが恋人との仲がかなわぬなら駆け落ちだといきまいて、彼と湖上をボートで漕ぎ出すところで映画は終わる。それすらも、大人の視点から見れば、夏を楽しみたいだけ、と映るのである。

【クレジット】

監督	イングマール・ベルイマン	Ingmar Bergman
脚本	イングマール・ベルイマン	Ingmar Bergman
撮影	グンナール・フィッシェル	Gunnar Fischer
音楽	エリック・ノードグレーン	Eric Nordgren
出演	アニタ・ビョルク	Anita Bjork
	カール＝アーネ・ホルムステーン	
	ヤール・キューレ	Jarl Kulle
	マイ・ブリット・ニルソン	Maj-Britt Nilsson
	ビルイェル・マルムステーン	Birger Malmsten

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.